

⑫ イヌツゲ

別 名	—
科属名	モチノキ科モチノキ属
学 名	<i>iiexcrenata</i>
花 期	5月～6月
花・葉・実の色	花・・・白色 実・・・黒色
分 布	本州、四国、九州
特 徴	<ul style="list-style-type: none">・山地の日当たりのよい草地，岩場などに自生する。庭木として利用される。・高さ2～6mになる常緑小高木。大きなものでは高さ15m。・幹の直径10～15cmに達する。まっすぐ伸び，・樹皮は灰黒色，なめらかで皮目が多い。・花は雄しべが目立つのが雄花。目立たないのが雌花。・ツゲと呼ばれているものの多くはイヌツゲ。見分け方は，ツゲは葉が左右対称につくのに対して，イヌツゲは左右交互につく。